

# 北の スポボラ

スポーツをする楽しみ  
見る楽しみ  
支える楽しみ

発行 / 認定NPO法人 ランナーズサポート北海道

## スポーツの世界 もっと広げたい 五輪金メダリスト 阿部雅司さんに聞く



スペシャルオリンピックスノーボードクロスカントリースキーの模範演技のあと参加アスリート、ファイターズマスコットB・Bと記念写真に納まる阿部雅司さん（右）

今年2月初旬に名寄市で開かれた、知的障がいを持つアスリートが集うスペシャルオリンピック日本（SON）の第8回ナショナルゲーム（全国大会）冬季大会。会場にアスリートたちの躍動する姿を副大会長として見守るリレハンメル冬季オリンピックの金メダリスト、阿部雅司さん（58）の姿がありました。

知的障がいがある人たちに日常的なスポーツの場を提供し、その成果発表のための競技会を開いて社会参加を応援するSONで、阿部さんは2021年から北海道組織の理事長に就任しました。北海道で初めて開かれたこの全国大会では距離会場とアルペン会場を往復し、距離スキーの模範滑走を披露するなど大忙しの2日間を過ごしました。

スキー・ノルディック複合の選手として3度のオリンピックに出場し、選手引退後も2014年まで20年近く日本代表コーチとして選手を指導してきた阿部さんは、2016年、競技からは離れて名寄市の特別参与に就任。同市でスポーツ振興の

アドバイザーとしてイベントを企画し住民と触れ合ってきました。また名寄以外でも札幌オリンピックミュージアムの名誉館長、札幌市スポーツ協会のスポーツ戦略アドバイザーを務め、道内各地で講演活動をこなすなど忙しい日々を過ごしています。

自身の体力維持も兼ね、道内のランニング大会でのゲストランナーや、ランニングクリニックの指導も行い大車輪で活躍中の阿部さんに、転身のこと、地域スポーツの活性化への期待、スポーツボランティアについての思いなどを語ってもらいました。（2面に続く）

- 目次
- 北海道マラソン2024 2km地点に給水増設 ③
- 健康の雑学 オールド・パー ③
- 能登半島地震 災害ボランティアに参加するには ④